

經濟論叢

第七十九卷 第二號

戦後の国際労働組合運動展望……………平田隆夫 1

蒙古民族の商業について……………伊藤幸一 22

国民經濟バランス論……………高昇孝 39

昭和三十三年二月

京都大學經濟學會

京都大学経済学会規則

- 第一条 本会を京都大学経済学会と称する
 第二条 本会には左の会員をもつて組織する
 (イ)正会員 京都大学経済学部教授、助教授、講師
 (ロ)准会員 京都大学経済学部出陣者
 (ハ)名譽助学会員 京都大学経済学部学生
 (ニ)名譽学生会員 京都大学法学部教授、助教授、講師
 (ホ)名譽准学生会員 京都大学法学部教授、助教授、講師
 第三条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の頒布を受ける個人および団体に定められた会員とする
 第四条 特別の場合に限り前二条に於て定められた会員以外の者も本会員に準ずる取扱いをすることができ
 第五条 本会の事務所は京都大学経済学部に置く
 第六条 本会は左の事業を行う
 一、機関雑誌「経済論叢」を発行すること
 二、別号を發行することがある
 三、「経済学研究叢書」を發行すること
 四、毎月一回「学術研究会」を開催すること
 五、毎年一回「公開講演会」を開催すること
 第七条 (略)
 第八条 会員には雑誌を配布する、但し臨時特別号はこの限りではない
 第九条 会員は左の会費を納めなければならない
 (イ)正会員 年額 八百円
 (ロ)准会員 年額 八百円
 (ハ)名譽助学会員 年額 二百円以上
 (ニ)名譽学生会員 年額 八百円
 (ホ)名譽准学生会員 年額 八百円以上
 第十条 本会規則の改正変更および財産の処分は評議員会の決議による
 第十一条 本会規則の改正変更および財産の処分は評議員会の決議による

昭和二十七年十二月

京都大学経済学会

既刊目次

第七十八巻第五号

十一月一日発行
定価 八〇円

- 経済外的強制について……………山岡亮一
 ヒルファーディングの帝国主義論(一)……………静田均
 過渡期の若干の諸問題について……………金鍾碩
 運送貿易とイギリス海運業の確立……………山田浩之

第七十八巻第六号

十二月一日発行
定価 八〇円

- ラダイツに関する若干の考察……………徳積文雄
 交通経済学の序論的問題……………中西健一
 第一次大戦期における米国の海外投資……………岡田賢一
 世界経済とアメリカ(書評)……………梅津和郎
 経済論叢第七十七巻・第七十八巻総目録

第七十九巻第一号

一月一日発行
定価 一五〇円

- 経済政策学の方法論……………豊崎 稔
 ケインズにおける投資概念の解体……………吉村達次
 一般労働組合の成立過程……………前川嘉一
 個人と組織……………降旗武彦
 社会主義計画化と国民経済バランス……………高 昇 孝
 生産的労働と交通労働……………崎山一雄
 相給夫博士遺著記念論文集……………出口勇蔵
 一古典派経済学の研究(をよんで)……………出口勇蔵

記事

経済学部

○教授出口勇藏氏は昭和三十二年一月十日付をもって経済学部長に補せられ、教授中谷実氏は依願経済学部長を免ぜられた。

スラッフア 菱山泉・田口芳弘訳

経済学における古典と近代

B6 二二二頁
定価 二五〇円

—新古典学派の検討と独占理論の展開—

モーリス・ドップ 小野一一郎訳

後進国の経済発展と経済機構

B6 一六〇頁
定価 一九〇円

木原正雄編

再生産と国民経済バランス論

A5 二九四頁
定価 三八〇円

堀江英一編

市民革命の理論

A5 二七〇頁
定価 三五〇円

—マルクスから毛沢東へ—

京都大学総合経済研究所 研究叢書

執筆者氏名(掲載順)

平田隆夫 大阪大学教授

伊藤幸一 京都大学大学院学生

高昇孝 京都大学大学院学生

昭和三十三年二月廿五日印刷
昭和三十三年二月一日発行

定価 六〇円

編集兼 発行人 簾 治良左衛門

印刷所 中村印刷株式会社
京都市下京区七条御所ノ内栗町三九番地

発行所 京都大学経済学会
京都市左京区吉田本町

発売所 株式会社有斐閣
振替口座大阪五〇五三九番

本社 東京千代田区神田
神保町二丁目十七番地

京都支店 京都市左京区北白川
農学部電停前

Keizai-Ronzo

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 79, No. 2

Feb., 1957

CONTENTS

- A Prospect of the Post-War International
Trade Union Movements..... *Takao HIRATA*
- On the Commerce of Mongorian..... *Kōichi ITŌ*
- On the Balance Theory of
National Economy *KŌ Shung-hyō*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)